

ボランティアセンターで、市内の小学（４～６年）・中学・高校生の福祉意識の啓発活動の一環として「ふくし」の作品を募集しました。コロナ禍でいろいろな活動が制限されていますが、学生が福祉について調べたり、自身の体験を振り返ったりすることで、福祉について改めて考えるきっかけになればと募集を行いました。作文・ポスターの部門を募集し、たくさんの応募がありました。

その中で入選作品は作品集として冊子にまとめ、関係者の皆さまにお渡しさせていただきます。また、ボランティアセンターに閲覧用の冊子がございますので、ご来所の際にはぜひお手に取ってご覧ください。ホームページにて応募全作品の紹介をしています。（表面QRコードから閲覧可能）

【作文の部 一部掲載】

私は福祉について関心があったため、中学２年生の時に老人ホームで職場体験学習を行いました。３日間の職場体験を通して、職員の方と入居者の方との関係を身近に感じることができました。

どのような病気にかかっているか、どのようなところが不自由なのか、１人ひとり違います。また、天候や季節によって体調を崩しやすい方もいらっしゃいます。そのため職員の方は１人ひとりに応じた対応を考え、しっかりと支えなければなりません。作業も１人ひとりに合った活動をしなければなりません。このように大変なことが多い仕事なのに、なぜ働き続けられるのかなと疑問に思っていました。

この疑問が少し解けたのは職場体験２日目のことでした。

・・・続きはホームページまたは冊子をご覧ください。



冊子の表紙はポスター部門の最優秀賞です

⑤だんの㊦らしの㊧あわせ！



新居浜市食生活改善推進協議会

会長 秦 榮子

「私たちの健康は私たちの手で」

昭和４７年に「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉として市・県・国の行政のご指導、ご支援のもと、協議会を結成しました。家庭と地域社会における責任を認識し、地域に密着した人生１００年を目指して健康づくりを実践してきました。

主に骨粗鬆症、貧血、高脂血症等の生活習慣病予防対策を仲間とともに一致団結し５０年余りにわたってボランティア活動で伝達しています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



イベント情報・ボランティア募集など、『ボランティア in いはま』への情報提供をお願いします。
記事について、掲載希望がございましたら原稿の締切は毎月１５日です。

寄贈のお礼（１１／２１～１２／１８）（団体敬称略）
今年度も収集活動へのご協力をお願いいたします。

アルミ缶 古切手 書き損じはがき 絵手紙など

絵手紙サークルゆめの会 手話サークル竹の子

生涯学習センター

今月の収集ボランティア活動日 １月２４日（火）
活動場所：（総合福祉センター３階 １３：３０～）



Twitter のフォローをお願いします！

@Niihama651009VC



LINE の友だち登録をお願いします！

名前：『新居浜ボラセン』で友だち検索